



ひよこぐみだより

応其こども園

2025.3.24

朝夕は寒く感じることもありますが、日中は暖かい春の日差しを感じられるようになってきました。散歩に出ると、道端にたんぽぽの花を見かけるようになり、玄関先に植えたチューリップの芽も出始めました。もうすぐつくしも伸びてきて、散歩の楽しみができそうです。集まりの時に、手遊びで「つくしんぼう」をしています。「つくし」や「たんぽぽ」の言葉が出てくる、春の手遊びを楽しんでいます。

入園時に、お部屋の中をハイハイしていた子どもたちも、今ではみんな靴を履いて自由に歩いて、お散歩コースも増えました。お散歩の途中で、ご近所の玄関先に「たぬき」や「カエル」の置物を見つけたり、お家の窓で日向ぼっこしているネコさんを見つけたりと、出会いや発見を楽しみにお出かけしています。



雨や雪の日には、運動遊びをしました。はじめのころは、ボールプールの中で、寝転んだり、座ってボールを触っていた子どもたちも、ボールを投げて上の穴から入れようとしています。いっぱい抱え込んで持って行き、カメの遊具で転がす子もいました。室内の滑り台を登った子が、お友だちが後ろについているのを見て、滑り降りてから滑り台の下の穴に隠れ、「ばあ！」と言ってかくれんぼを楽しんでいました。お友だちがしていることを、真似っこをしたくなっているようで、横に並んだり、向き合って遊ぶ姿も増えてきました。楽しいことを見つける名人さん達ですね。



着脱・排泄

- 帽子や靴下・靴を自分のマークから出し入れしています。ズボンやオムツに足を通したり、脱ごうとし、服も頭を通して、自分で袖を通そうとします。
- 排泄・排便が感じられるようで、オムツをパンパン叩いて、知らせてくれることもあります。気持ち悪さや違和感を、感じられるようになってきたようです。

給食・手洗い

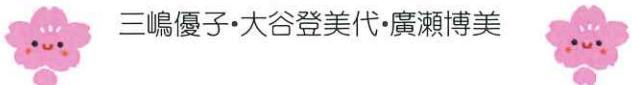
- 戸外から戻ると、自分から手洗い場に行き、石鹼を付けて洗おうとし、自分のタオルが分かり、手を拭こうとします。
- スプーンを持って、食べ始めました。手づかみの時もありますが、こぼしながらも、自分で食べたいという意欲がいっぱいです。カップも、両手でしっかりと持って、飲めるようになりました。

お気に入りの絵本は・・・

春からいろんな絵本を読みました。動物・乗り物・食べ物・お話など。毎日「読んで…」と持ってきてくれます。好きな絵本は、みんな同じようです。友だちが見ていると、横に座って一緒に「バナナ」「りんご」など言いながら、指差しをして仲良く楽しんでいます。真似っこが好きで、「あっぷつ～」と絵本を見て、顔真似しています。表情が豊かで、みんなが揃ってくれるのが、「だるまさん」のシリーズです。「どて！」と倒れて、「ふしゅー」と小さくなり、「ぷっ！」と鼻をつまんで、「びよ～ん」と大きく伸びて大笑いです。絵本を手にした時から、準備オッケーで待ってくれているようで、読む私たちも、笑って楽しくなりました。



歩いて、笑って、踊って… いろんなことができるようになりましたね。言葉も少し出てきて、手遊びも歌うと一緒に座って楽しんでいます。かわいい歌声が聞こえてくることもあります。みんな目を見張る成長ぶりです。子どもたちと泣いたり笑ったりして過ごした、楽しい1年でした。いつもサポートをしてくださった保護者の皆様、ありがとうございました。



三嶋優子・大谷登美代・廣瀬博美